

日朝両言語における形容詞語彙の分類

尹 貞 姫

1. はじめに

日本語と朝鮮語¹は、多方面から比較研究が行われてきたが、本稿で扱おうとする形容詞の研究は、日本語の文法研究の中でも、それほど積極的に扱われてきたわけではない。これは、両言語とも形容詞の研究が他の分野に比べ遅れていること、形容詞の問題は辞書的な対応関係の問題に過ぎず、第二言語習得においてそれほど難しくないことと認識されていたからだと思われる。だが、日本語教育という観点から文法または文型を指導する際に、外国語と日本語との比較による異同を教授者が心得ておくことはどうしても有益である。本稿では両言語の個々の表現形式にわたって比較するという具体的な作業はどうてい手に負えるものではないのでとらないが、主として日本語と朝鮮語における形容詞語彙の分類体系に焦点を当て、語彙教育の観点から日本語教育での形容詞の指導法を考えてゆくものである。

2. 先行研究

外国語教育において、語彙力というものは最終的な語学力をも左右する重要なものであるが、語彙教育は日本語教育においては研究の進んでいない最も弱い分野であると指摘されることが多い。だが、語というものは単独で取り上げて覚えたとしても、それがどのような語と組み合わせることができるか、その対象範囲を押さえておかなければ自然な日本語を習得したとはいえない。この問題について早くから取り上げられてきた宮地(1972)は「…外国人への語彙教育のもうひとつの面は、語の意義の体系的理解、つ

¹ 朝鮮語あるいは韓国語は、主に朝鮮民族が使う言語で、韓国での正式名称は「韓国語」、北朝鮮での正式名称は「朝鮮語」である。日本においては南北統一名称として一般に「朝鮮語」が用いられるので、本稿では朝鮮語に統一する。

尹 貞姫

まり語の対義・類義その他さまざまな意義関係の組織についての理解をもとめるということだと言ってよいけれども、それが、単に語レベルでの知識的理解にとどまらず、文における表現・理解に生かされなければならないということが大切である」(p.291)と指摘しており、森田(1984)は「語彙力とは、既習語の数の問題ではない。一つ一つの語を正しく文中で使え、また、文脈とのかねあいで正しく理解できる能力でなければならない」(p.48)と指摘している。

このように先行研究においては語彙教育を文法・他の名詞との結びつきに関連付けて学習することの重要性が訴えられているものの、その後語彙教育に関する研究は目覚ましい発展を遂げていないのが現状である。赤澤(2005)は1962年から2004年までの学術雑誌『日本語教育』に掲載されている論文を対象として、語彙教育に関連する研究が量的・質的にどのような発展を遂げてきたかを調査し、以下の点を指摘している。「…語彙教育に関係していると判断された論文は非常に少ない(1285本中41本)。…論文の半数以上が教えるべき語彙の選定または、指導上の問題点・留意点指摘であり、分類体系に踏み込んだ具体的研究が少ない」。

しかし、日本語学習者が行うような、ある語彙とそれを元に提出される意味を単にむすびつけて覚える勉強の仕方では、必ずしも最終的な日本語語彙の運用能力に結びつくとは限らない。

そこで教師側は、文法ばかりを重視するのではなく、学生の今後をも見据えた語彙教育についても広い見識を持ち、初級段階から適切な指導をしてゆかなければならない。そのためにも、教師側はどのような語がどのような意味で、そしてどのような構文で提出されるかを知っておく必要がある。以上をふまえると今後の語彙教育研究の問題として、①日本語教育で導入される語彙の提出方法の調査、②それぞれの語の構文的特徴の解明、③「語彙の体系的指導」の構築、の3点が挙げられるであろう。

今回本稿では以上の問題点をふまえ、日朝両言語における形容詞²に焦点を絞って語彙調査を行った。そして、形容詞がどのような意味で使用されているかを調査し、形容詞分類の体系を考察することにより、語彙教育の観点から日本語における形容詞の指導法を考える。

² 学校文法でいう「形容詞」「形容動詞」どちらも含む。だが、朝鮮語には形容動詞が存在しないため、本稿では、「形容詞」だけを扱うことにする。

3. 調査資料と本稿での分類

3.1 調査資料

日朝両言語における形容詞語彙は主として『日朝辞典』(1976年、平壤外国語大学編纂、外国文図書出版社)を頼りにしており、日本語形容詞は『新明解国語辞典』(1999、第五版、三省堂)と『岩波国語辞典』(1989、第四版、岩波書店)の中でともに形容詞として認められているもの、また使用頻度などを考慮し『日本語教育のための基礎語彙調査(国立国語研究所)』(1984、秀英出版)に載っている380語を調査の対象とした。一方、朝鮮語の形容詞は小学館と韓国・金星出版社が共同編纂した『朝鮮語辞典』から、用いられている4553語の形容詞に対して抜き出し調査を行った。

朝鮮語の形容詞語彙数は日本語の形容詞語彙数³をはるかに上回る。だが、本稿では、両言語における形容詞語彙数よりも、語形や語構成面、意味的特徴を明らかにすることを目的としている。

3.2 本稿での形容詞の分類

日本語における形容詞語彙の分類は、従来からの対象に内在する属性を述べるものと、主体の主観的な感覚・感情を述べるものと大きく二分することが行われてきた。

形容詞 ┌ 属性形容詞
└ 感情形容詞 (感情形容詞・感覚形容詞)

これは、西尾(1972)の『形容詞の意味・用法の記述的研究』の中での形容詞の分類結果を示したものである。また、藤田保幸(1981)は「相的な意味」と「用的な意味」をもとに、感情形容詞(広義)を感情形容詞(狭義)と感覚形容詞に分類しており、属性形容詞をモノ形容詞とコト形容詞に再分類している。⁴

他方、朝鮮語の形容詞語彙の分類については、語彙的な意味はもちろん、統語的側

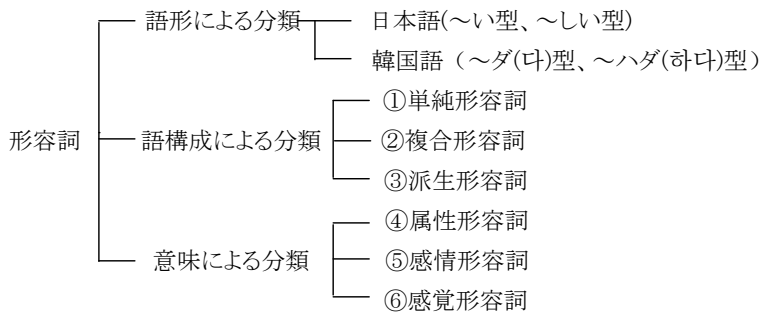
³ 日本語の形容詞については柳田國男の『語彙論』に「語彙が少なすぎる」と論じたことが有名である。

⁴ 藤田保幸(1981)は「形容詞は本来、対象の客観的な状態としての意味と、主体の主観的な把握としての意味とをつねに即自的にもつのであり、前者の意味は‘相的な意味’、後者の意味を‘用的な意味と呼ぶ。」と述べており、また「モノ形容詞とは、青い、長い、大きいなどのモノの属性に比較的直接対応する意味のもの、コト形容詞とは正しい、怪しい、美しいなど対象のコトガラのあり方から帰納的に成立する判断、評価である。」とも述べている。

尹 貞姫

面と語構成面においても研究が行われている。統語面での先行研究としては、梅田・村崎 (1982) の「現代朝鮮語の文構造」が挙げられるが、主として形容文の特徴と構造について述べられている。また、金美形(1989)は朝鮮語の形容詞語彙を意味別に性状、存在、比較、指示形容詞に分類しており、崔吉勇(1981)は語構成の側面から、朝鮮語固有形容詞の中の単純・複合形容詞の構造分析を試みている。

日朝両言語の先行研究での形容詞の分類は非常に詳しく完成度も高いが、日本語教育に必要なことは学習者に効率的に教える手段である。そのため本稿では西尾(1972)の『分類語彙表一増補改訂版一』(2004)、『計算機用日本語基本形容詞辞書 IPAL (Basic Adjectives) 一解説編一』(1990)を参考にし、両言語における形容詞の語形及び語構成、形容詞の語彙的な意味に注目して形容詞を大きく三つに分類した。以下に分類項目と、その定義を書く。



- ① 単純形容詞：当該言語本来の純粋な形容詞をさす。固有形容詞ともいう。
- ② 複合形容詞：二つ以上の語彙要素が結合されて構成された形容詞で、主として品詞同士の結合または重畳によって生成される形容詞をさす。
- ③ 派生形容詞：形容詞に非独立語の要素が結合される形であり、接頭語型と接尾語型が存在する。
- ④ 属性形容詞：ものごとを外から規定する形容詞をさす。
- ⑤ 感情形容詞：人間の主観的な感情を表わす形容詞をさす。
- ⑥ 感覚形容詞：人間の主体的な感覚を表わす形容詞である。

4. 両言語における形容詞分類の結果分析と考察

4.1 述べ語彙数の比較とその内訳

上述した調査資料をもとにした、日朝両言語の形容詞語彙数及び全体語彙数の中で占める割合の調査結果は表1のとおりである。

表1 両言語における形容詞延べ数の比較

分類		朝鮮語	割合(%)	日本語	割合(%)
言語					
語形	～い型			214語	56.3
	～しい型			166語	43.7
	～ダ型	1890語	41.5		
	～ハダ型	2663語	58.5		
合計		4553語	100%	380語	100%
語構成	単純	1347語	29.6	124語	32.6
	複合	1534語	31.1	93語	24.5
	派生	1554語	36.7	137語	36.1
	外来	118語	2.6	26語	6.8
合計		4553語	100%	380語	100%
意味	属性	3597語	79.0	319語	83.9
	感情	441語	9.7	35語	9.2
	感覚	515語	11.3	26語	6.8
合計		4553語	100%	380語	100%

注) *の外來語とは、漢字以外の外国語を指す。韓国と日本における外來語のほとんどは英語であり、北朝鮮における外來語はほとんどがロシア語である。両言語における漢字及び外來語の研究はかなり進んでいるため、本稿では研究の対象としてない。

表1をみればわかるように、語形による分類において、日本語の「～い型」形容詞数は「～しい型」形容詞数を多少上回る結果を見せているが、朝鮮語においては「～ハダ(하다)型」形容詞が優位で、全体語彙数の58.5%を占めていることがわかる。また、語構成面では、朝鮮語のそれぞれのカテゴリーの中の形容詞が語彙全体の中で占める割合を日本語と比べた場合、単純語(固有語)と外來語は割合がやや少なく、複合語の割

尹 貞姫

合がやや高いことがわかる。さらに、語彙の意味的分類においては、両言語ともに属性形容詞が圧倒的多数を占めていることがわかる。この傾向は、文庫本に現われる形容詞の調査を行った仁田(1998)の、日本語形容詞の属性形容詞中心と一致しており、日本語形容詞の一般的傾向に合っていると見える。

両言語における形容詞分類の体系をさらに細かく考察するため、次節では上述した形容詞の三つの側面(語形、語構成、意味)を更に再分類し、その特徴を考察してみることにする。

4.2 語形による分類

語彙分類上まず、考えられるのは語形による分類である。日本語の形容詞語彙はその語形により「～い」型形容詞と「～しい」型形容詞に分けられるが、本稿では「～い」と「～しい」の前にくる音により、日本語形容詞を表2のようにさらに再分類する。

表2 日本語形容詞における語形的分類

	「～い」型	語彙数
ア段音+い	あかい、からい、たかい、やわらかい…	106語
イ段音+い	いい、おおきい、かわいい、むつまじい…	5語
ウ段音+い	あかるい、かゆい、きまずい、さむい…	50語
エ段音+い	な し	0語
オ段音+い	のろい、もろい、かしこい、こい、こころよい…	53語
	「～しい」型	
ア段音+しい	あいらしい、いさましい、うらやましい…	107語
イ段音+しい	さびしい、ひとこいしい、ものさびしい…	9語
ウ段音+しい	あいくるしい、いちじるしい、うつくしい…	23語
エ段音+しい	うれしい、はげしい、ふてぶてしい…	5語
オ段音+しい	たのしい、ほしい、ややこしい、よろしい…	22語

表2からは、日本語形容詞のうち、「～い」型形容詞は214語(56.3%)、「～しい」型形容詞は166語(43.7%)を占めていることがわかる。また、日本語形容詞においては「ア段音+しい型」形容詞の数が107語でもっとも多く、「エ段音+い型」形容詞は存在しないこと、「イ段音+い型」も5語しか存在しないことも今回の調査で明らかになった。

他方、朝鮮語形容詞は語形上「～ダ(다)」型と「～ハダ(하다)」型に分類することができる(表3を参照)。

表3 朝鮮語形容詞における語形上の分類

「～ダ(다)」型	가깝다(近い)、가파르다(険しい)、게으르다(怠る)、노랗다(黄色い)、달갑다(甘い)、꼴사나다(憎たらしい)、터지다(破れる)...
「～ハダ(하다)」型	나지막하다(低い)、따뜻하다(暖かい)、쉽쉽하다(悲しい)、애모하다(羨ましい)、이쁘장하다(美しい)...

また、朝鮮語形容詞の「～ハダ(하다)」型は「～ハダ(하다)」前の語彙が多いだけではなく不規則なため再分類は難しいが、主として「品詞の種類+ハダ(하다)」の形を取っている。一方、「～ダ(다)」型の場合、日本語形容詞と同じく「～ダ(다)」の前の音により下記のように分類することができた。そして、その中で最も多いのは、「～スロッパ(스럽다)、～ロッパ(럽다)」型であり、最も少ないのは「～チョッタ(좋다)」型でたったの6語しかないことも筆者の調査で明らかになった。

- ・～갑다(달갑다(甘い)、차갑다(冷たい)…)
- ・～같다(감쪽같다(少しも違わない)、한결같다(一様である)…)
- ・～기다(끈질기다(粘り強い)、즐기다(楽しむ)、팽기다(捨てる)…)
- ・～납다(꼴사납다(不格好だ)、몰꼴사납다(見苦しい)…)
- ・～긋다(심술긋다(腹が黒い)、짓긋다(意地張り)…)
- ・～랗다(가느랗다(細い)、멀다랗다(遠い)、좁다랗다(狭苦しい)…)
- ・～스럽다(감격스럽다(感動させられる)、고생스럽다(苦勞させられる)…)
- ・～럽다(간지럽다(かゆい)、더럽다(汚い)、서럽다(悲しい)…)
- ・～르다(빠르다(早い)、서투르다(急ぐ)、푸르다(青い)…)
- ・～맞다(방정맞다(罰があたる)、쌀쌀맞다(冷ややかだ)…)
- ・～없다(관계없다(関係ない)、맛없다(おいしくない) 재미없다(つまらない) …)
- ・～지다(멋지다(格好いい)、터지다(破れる)…)
- ・～찮다(괜찮다(大丈夫)、우연찮다(偶然)…)
- ・～프다(배고프다(お腹空いた)、슬프다(悲しい)…)
- ・～ 좋다(사이좋다(仲がいい)、좋다(よい) …)

4.3 語構成による分類

この節では両言語の形容詞を構成する諸要素がどのような形で結合されているかを考察する。形容詞におけるこのような語構成上の特徴は、日本語学習者に形容詞の性質と意味を把握するための有利な手助けにもなりうる。

語構成面における分類では、日朝形容詞を大きく単純型、複合型、派生型に分けて考察する。

(1) 単純形容詞

単純形容詞とは、当該言語本来の純粋な形容詞をさすことから固有形容詞ともいう。また、両言語における単純型形容詞はともに単なる一つの語幹しか持たないのがその特徴である。

下記の表4では、単純型形容詞を日本語においては「～い」型と「～しい」型、韓国語においては「～ダ(다)」型と「～ハダ(하다)」型に分類して考察する。

表4 両言語における単純型形容詞の比較

「～い」型	つめたい、はがゆい、太い、まるい、わるい…
「～しい」型	すずしい、まぶしい、むなしい、めずらしい…
「～ダ」型	서투르다(急ぐ)、작다(短い)、젊다(若い)、파랗다(青い)、춥다(寒い) …
「～ハダ」型	길쭉하다(細長い)、상속하다(熟知する)、엄연하다(厳然とする)、 장활하다(壮大である)…

表4を見ればわかるように、日本語における単純型形容詞は、一つの語幹しか持たないだけではなく、漢字及び外来語からなる日本語形容詞は「ナウい(Now)」⁵があるだけで、その語彙数は極めて少ないのである。だが、日本語とは対照的に、朝鮮語においては単純形容詞は1347語もあり、日本語の124語と比べると、量的にはかなり上回っていることがわかる。それは、朝鮮語の固有語は全ての品詞に広く分布しており、朝鮮語の語彙の核であるだけでなく、日本語と同じく基本語彙の中にも漢字語に侵食されているもの

⁵ ナウとは「今風の」「流行の」といった意味の形容詞で、その中でも最先端なものといった意を含んで使われることが多い。英語で「今」という意味の‘now’に形容詞形にする接尾辞「い」をつけたものではあるが、ナウいが流行る1970年代終わりまでに形容動詞形の「ナウな」が流行っており、ナウいはこの「ナウな」の派生語と考えてよい。どちらにしても現代ではほとんど使われなくなっており、全くナウくない死語である。出所) <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%BD%A2%E5%AE%B9%E8%A9%9E>

もあり、その比率は日本語よりも高めである。また、朝鮮語単純形容詞の「～ハダ(하다)」型は「漢字語+ハダ(하다)」または「外来語+ハダ(하다)」形も多く見られる。本来であれば漢字語も外来語であるが、長い歴史をかけて自国語の体系に組み込んできたために朝鮮語においては外からきたものという意識は少ない。特に、韓国における朝鮮語の外来語のほとんどは英語(北朝鮮の外来語のほとんどはロシア語)であり、固有語の上に漢字語(古典中国語系語彙)と英語(ロシア語)などの欧米系借用語の二つの上層を持っているのである。

(2) 複合形容詞

複合形容詞は語構成上、二つ以上の造語要素が結合されて生成された形容詞として、主に品詞同士の結合または品詞の重畳によって作られる場合が多い。本稿では、両言語における代表的な形だけを考察することにする。

① 名詞+形容詞

日本語の場合：心苦しい、塩辛い、こころよい、耳新しい、目覚ましい…

韓国語の場合：값싸다(値段が高い)、귀신같다(鬼みたい)、맛있다(おいしい)、
마음좋다(心優しい)、변모없다(相変わらず)、영터리없다(でたらめ)、힘세다(力強い)…

② 動詞+形容詞

日本語の場合：ありがたい、聞き苦しい、耐えがたい、寝苦しい、蒸し暑い…

韓国語の場合：간데없다(なくなる)、간데운데없다(かけらもない)、본데없다(ぶしつけだ)…

この形に該当する両言語の複合形容詞はそれほど存在していないのも今回の調査で明らかになった。

③ 名詞+動詞

韓国語の場合：겁나다(怖い)、기막히다(ものすごい)、맛나다(おいしい)…

この種の複合形容詞は韓国語でしかみられない。

④ 重畳型

日朝両言語における重畳型形容詞は表5のように分類することができる。

表5 日朝両言語における重畳型形容詞比較

分類	日本語	朝鮮語
名詞の重畳+しい	ことごとしい、とげとげしい、 はなばなしい…	なし
形容詞語幹の重畳	おもおもしろい、かるがるしい、 にくにくしい、よわよわしい…	가볍디가볍다(軽々しい)、 붉디붉다(赤々しい) …
漢語系の重畳	騒騒しい、凜凜しい、麗麗しい…	懇懇切切하다(懇切である)、 秘秘密密하다(秘密である)…
その他	ういういしい、かいがいしい、 すがすがしい、ふてぶてしい…	승글승글하다(すがすがしい)、 팔팔하다(明るい)…

重畳型形容詞のうち、「名詞の重畳+しい」形は日本語だけに見られる形であり、朝鮮語には存在しない。他方、韓国語の場合は「形容詞語幹の重畳」型がもっとも多かったことも今回の調査で明らかになった。

(3) 派生形容詞

派生型形容詞は形容詞に非独立語の要素が結合された語彙であり、接頭語型と接尾語型が存在する。

① 接頭語型

日本語形容詞の場合、さまざまな接頭語を付けることができる。例えば、「うす～、て～、すえ～、もの～、なま～、まっ～、ま～、こ～、す～…」などである。

表6 日本語形容詞における接頭語型形容詞一覧

うす～	うすぐらい、うすきみわるい、うすぎたない…
て～	ていたい、てがたい、てきびしい、てごわい、てひどい…
すえ～	すえおそろしい、すえたのもしい…
もの～	ものおそろしい、ものがたい、ものがなしい、ものぐるおしい…
なま～	なまあたたかい、なまぬるい、なまやさしい…
まっ～・ま～	まっくろい、まっしろい、まあたらしい、まちかい…
こ～	こうるさい、こぎたない、こぐらい…
す～	すばしこい、すばやい…

他方、韓国語の場合、「セ(새)～・セッ(셋)～、ギル(길)～、ブル(불)～、비(비)～、ナム(남)～、별(ビョル)～…」などがよくみられる。

表7 朝鮮語形容詞における接頭語型形容詞一覧

セ(새)～・セッ(셋)～	새까맣다(真っ黒)、새뽀얗다(真っ白)、빨갳다(真っ赤)…
ギル(길)～	길동그랗다(長くて丸い)、길둥그랗다(長くて丸い)…
ナム(남)～	남늦다(一足遅い)、남다르다(別格だ)…
ブル(불)～	불만족스럽다(不満足だ)、불명예스럽다(不名誉だ)…
비(비)～	비문명하다(非文明的)…
ビョル (별)～	별나다(変だ)、별다르다(別格)…

② 接尾語型

両言語における接尾語型形容詞を表したのが下記の表8である。

表8 日朝両言語における接尾語型形容詞の比較

日本語	えがたい、たえがたい、ながたらしい、にくたらしい、ききにくい、おもたい、くすぐったい、けむたい、あらっぽい、えがらっぽい、くろっぽい、あいらしい、かわいらしい、もっともらしい…
韓国語	예모답다(礼儀正しい)、단조롭다(単調)、가증스럽다(憎い)、감격스럽다(感激する)、귀염성스럽다(愛想がある)、만족스럽다(満足する)…

4.4 意味による分類

意味による形容詞の分類は先行研究がかなり進んでいる分野でもある。本稿では、先行研究に基づき、形容詞を属性形容詞、感情形容詞、感覚形容詞に分類している。

(1) 属性形容詞

属性形容詞とは、ものの属性を表わす形容詞をさす。通常「～は…だ」の形では表わすが、形容詞文においては「ガ」格が評価の対象をあらわす。対象が主題化される場合は、形容詞はその対象の属性を表す。

表9 両言語における属性形容詞の比較

分類	日 本 語	朝 鮮 語
評 価	美しい、優しい、おとなしい、かしこい、たくましい…	아름답다, 예쁘다, 씩씩하다, 부지런하다, 겸손하다, 너그럽다, 친절하다…
次 元	多い、少ない、早い、遠い、若い、浅い、広い、大きい、重い…	많다, 적다, 이르다, 젊다, 어리다, 얕다, 좁다, 넓다, 무겁다…
形 状	丸い、鋭い、かたい、柔かい、厚い、太い、細い、鈍い…	둥글다, 뾰족하다, 곧다, 딱딱하다, 거칠다, 굵다, 가늘다, 두껍다…
色・明暗	赤い、青い、白い、黄色い、明るい、暗い、薄い、濃い…	빨갳다, 파랳다, 희다, 희뿌옳다, 맑다, 밝다, 연하다, 옅다, 진하다…

注) ここでは日本語と朝鮮語において同じ意味の単語を例示しているため日本語の訳は略する。

本稿では属性形容詞を主として、評価、次元、形状、色・明暗といった大きく四つに分類した。また、評価形容詞は主に、人の姿、行動、性格といった有機物の属性をさし、次元形容詞はモノ及びコトの存在にかかわる量、時間、速度、空間的距離といった無機物全般の属性を指している。また、形状形容詞はモノ、コトの形状や状態に関する属性、色・明暗を表す形容詞は文字通りモノ、コトの色や明暗を現す形容詞を指している。

(2) 感情形容詞

感情形容詞とは話し手の主観的心情をあらわす形容詞であり、原則的に感情主は「わたし」に限られる。形容詞文においては「私(感情主)は…だ」の形をとることができ、「～がる」の形で第三者の感情をあらわす。また、ガ格は感情の向けられる対象を表している。

表10 両言語における属性形容詞の比較

	分類	日本語	朝鮮語
①	快樂 安心 不安	嬉しい、おかしい、面白い、気強い、気安い、心強い、心細い、快い、楽しい、よろこばしい…	기쁘다、재미있다、즐겁다、이상하다、걱정스럽다、근만족스럽다、믿음직스럽다、안타깝다、초조하다、행복하다…
②	苦悲 恐怖	悲しい、苦しい、息苦しい、重苦しい、恐ろしい、寂しい、せつない、つらい、わびしい…	슬프다、쓸쓸하다、괴롭다、고통스럽다、곤혹스럽다、섭섭하다、서글프다、두렵다、무섭다、서럽다、측은하다…
③	恥辱 悔恨 感謝	ありがたい、おいしい、うらめしい、悔しい、望ましい、恥かしい、欲しい、もったいない、やましい…	고맙다、노엽다、부끄럽다、미안하다、우습다、원망스럽다、민망스럽다、밧다、알밧다、아깝다…
④	回想 羨望	なつかしい、愛らしい、かわいらしい、恋しい、頼もしい…	그립다부럽、사랑스럽다、자랑스럽다싫다、반갑다…

注) ここでは日本語と朝鮮語において同じ意味の単語を例示しているため日本語の訳は略する。

感情形容詞は表10のように大きく四つに分けているが、①は精神、心理面での状態を表す形容詞であり、肯定的な意味を表す快樂・安心などの形容詞や、否定的な意味を表す不安などの形容詞が含まれている。また、②の感情形容詞は、否定的な意味における恐怖、苦痛などを表し、③は恨み、恥、感謝の意味、④回想などを表している。

(3) 感覚形容詞

感覚形容詞とは人間の主體的な感覚を表わす形容詞である。日本語の感覚形容詞は原則的に感情主は「わたし」に限られており、「私(感情主)は…だ」の形をとることができる。第三者の感覚をあらわすときは、原則的に「～がる」の形をつかう(「ねむい」以外)。そして、感覚形容詞文においてはガ格が感覚がおこる場所(具体名詞)をあらわす。本稿では、感覚形容詞を表11のように再分類している。

表11 両言語における感覚形容詞の比較

聴覚		うるさい、さわがしい…
		시끄럽다, 시끌벅적하다…
嗅覚		かぐわしい、芳しい、こぼしい、くさい…
		고소하다, 고소무례하다, 구리다, 구릿하다…
味覚		甘い、辛い、苦い、しょっぱい、おいしい…
		달다, 맵다, 쓰다, 짜다, 맛있다…
触覚	痛覚	痛い、かゆい…
		아프다, 가렵다…
	温度	暖かい、暑い、涼しい、寒い、…
	感覚	따뜻하다, 덥다, 서늘하다, 춥다…
覚	有機	だるい、ねむい、ねむたい…
	感覚	배고프다, 배부르다, 마렵다, 메스겁다…

注) ここでは日本語と朝鮮語において同じ意味の単語を例示しているため日本語の訳は略する。

5. 語彙教育の方法と日朝形容詞教育

従来の語彙教育のあり方を探る上で、まず外国語教育における語彙指導の方法をみてみよう。甲斐(1989)は、国語教育における語彙指導の具体的な方法として、次の10種をあげている。

- ① 実物提示法: スライド、さし絵、模型などを含める。その提示が可能であれば、もっとも簡便な方法。図解法もここに入る。
- ② 連想法: どういう言葉が連想されるかを指摘させる。これは、その語句の属性あるいは価値的な意味を把握させることになる。連想法ではまた、類義語や反対語、上位語、下位語、同じ種類の語句が取り上げられることになる。
- ③ 類義語の指摘: 言い換え法。類似の語句の指摘によって、懸案の語句の理解を図る。類義語の中で適切な語句の選択ができるように図る。
- ④ 短作文: その語を使った1~3文構成の短文を作らせる。形容詞や形容動詞のように価値・評価に関係する語句の場合は1文でなく3文構成とする。
- ⑤ 辞書での確認: 国語辞書、漢和辞典などを使って確認させる。

- ⑥ 語義の説明: どのような意味か、どのような事物かを説明させる。
- ⑦ 意味分類: 『分類語彙表』『類語国語辞典』のような意味上の区別をさせる。
- ⑧ 派生・関連語の指摘: どのような派生語があるか、どのような関連語があるかを説明させる。関連語には類義語以外に対義語や上位語・下位語も含まれる。
- ⑨ 空欄補充法: 付与の文表現の空欄箇所に適切な語句を入れさせる。
- ⑩ 筆記法: その語句についての知識を書かせる。

これらは主に、読解(理解活動)における重要語句の選択や難語句の解釈などによって、あるいは作文(表現活動)における適切な語句の選択や推敲などによって行われるものである。外国人学習者に対する日本語教育においては、その他に媒介語による説明や翻訳などによって語彙指導をする方法も可能であろう。

一方、学習者の立場から日本語教育を理解することも大事なことである。そのため、筆者は日朝両言語を専攻している外国人学習者に形容詞の学習方法についてアンケート調査⁶を行ったが、その結果、学習者は次のような方法を使っていることがわかった。

- ① テキストに出てくる順に覚える
- ② 読んでいる文章に知らない形容詞があったら辞書を引いて覚える
- ③ ノートに整理して覚える
- ④ 字源や記憶のためのストーリーを使って覚える
- ⑤ 熟語や例文といっしょに覚える
- ⑥ 何回も手で書いて覚える
- ⑦ 何回も読んで覚える
- ⑧ カードを作ったり部屋にリストを貼ったりして工夫している
- ⑨ 類義語や反義語、関連語などの連想により覚える

こうして比べてみると、語彙の学習法と形容詞の学習法にはかなりの共通点があることがわかる。辞書による確認、作文、筆記などの方法はもちろん、類義語や反義語、上位語、下位語、同じ種類の語句などを連想したり意味分類したりして、意味的な関連語ネットワークを作ろうとする点が共通している。

しかし、伊藤・和田(1999)は、「初級者では形態手がかりが意味手がかりより多く用い

⁶ このアンケート調査は2008年7月11日、大連外国語学院韓国語学部日朝両言語専攻の学生延べ281人を対象に行った。

尹 貞姫

られ、語彙能力の向上に伴い、その優位性が意味手がかりにとって替わられることが明らかになったということが指摘」(p.350)されている。したがって外国人学習者に形容詞を教える際には、その意味的な特徴に着目させる段階にとどまらせることなく、形容詞の語としての機能や意味的に関連する語がネットワークを作ることに着目させて指導することが語彙教育の面から重要になってくるだろう。

5.1 日朝形容詞語彙の意味的・用法的知識

日朝形容詞の語としての機能、意味的な関連語のネットワークに着目させるためには、どのような知識が必要となるのだろうか。

たとえば、「暖かい」という言葉を『日朝辞典』(1976年、平壤外国語大学編纂、外国文図書出版社)辞書で調べたとする。そこには、以下のような情報が載っている。

暖かい[暖かい・温かい] (形)

① 따뜻하다

온도가 차갑지 않다: 温かいご飯/따뜻한 밥

温かい天気/따뜻한 날씨

분위기, 마음이 상냥하다: 温かい家庭/따뜻한 가정

温かく迎え入れる/따뜻하게 맞아들인다

동정이해가 있다: 温かい目で見守る/따뜻한 눈으로 지켜본다

② 懷が～: 주머니가(경제) 사정이 좋다

③ ～色: 난색(붉은, 노랑) 温かい色合い의 絵/따뜻한 색조의 그림

注意: 俗語はあたたかい⇔寒い (文) あたたかーし (ク)

このように、日朝辞典には、その形容詞及び形容詞の作る熟語の読みと意味は載っているが、その語がどのような品詞で使われるかや文中での詳しい使い方の情報(文例)までは載っていない。そこで、文中での使い方を知るために『新明解国語辞典』(1999, 第五版, 三省堂)を引いてみると、次のような記述がある。

あたたか・い【暖かい/温かい】(形)[文]ク あたたか・し

[形容動詞「あたたか」の形容詞化したもの。近世以降の語]

① 気温や温度が程よい。あたたかい。

② 「一・い日ざし」

- ③ 金銭が十分ある。「懐が一・い」
 - ④ 愛情や思いやりがある。⇔冷たい
 - ⑤ 「一・い手をさしのべる」
- [派生]——げ(形動)——さ(名)——み(名)

これを見た学習者は「最近懐が寒いです」というような文を作り、教師はこのような文を「最近懐が寂しいです」と直すことになるわけである。「懐が暖かい」や「懐が寂しい」といった文中でよく共起する語の情報が欠如しているためである。

このように、日朝辞典や『新明解国語辞典』では品詞の違いや文中での使い方の違いなどがわからないようになっている。しかし、外国語学習者が形容詞語彙を正しく使えるようになるためには、文中でどのような品詞として使えるかという品詞性に関する情報、どのような助詞や述語とともに使われるかという文法的共起性に関する情報、どのような意味の言葉とともに使われるかという意味的共起性に関する情報、話しことばで使われることが多いのか、書きことばで使われることが多いのか、という文体的特徴に関する情報、どのような分野で使われるかという分野性に関する情報などが必要であり、ぜひ辞書に載せておいてほしいものである。しかし、まだそのような情報を十分に備えた辞書はできていないのが現状である。さらに、学習した語彙をもとに形容詞語彙力の拡張を図るためには、反義語、対義語、類義語、上位語、下位語などの関連語ネットワークを作ることが必要であるが、そのような情報の記載もまだ整っていない。

5.2 漢字語彙力の拡張のために

さて、初級後半から中級・上級の学習者の形容詞彙力拡張のために有効と思われる形容詞の意味的、用法的な知識として、形容詞語彙の品詞性、類義語・対義語などの関連語ネットワークを取り上げた。これらの情報を備えた辞書が見当たらない現状では、形容詞語彙教育用の教材を整備し、授業において具体的な形容詞語彙力拡張のための練習を行っていくことが急務である。

そこで、以下のような4肢選択の用法練習の問題を作成し、授業で使用している。

- ① 今日の天気は____。
1.暖かい 2.暖かだ 3.温かい 4.温かだ
- ② お母さんの手は____。

尹 貞姫

1. 柔らかい 2. 柔らかだ 3. 細かい 4. 細かだ

③ 1. これはどうですか。(これは安いです。) 2. れが安いですか。(これが安い
です。)

④ 1. は寂しいです。 2. あの人は寂しいですか(か)?

⑤ 1. 私はふるさとが恋しいです。 2. 私は彼の言葉がうれしかったです。

⑥ とても／ひじょうに／かなり／すごく高いです。

⑦ すこし／ちよっと／いくらか／多少難しいです。

⑧ 身を切るような____。(←→暑さ)

1. 寒さ 2. 涼しさ 3. 暖かさ 4. 暑さ

上記①と②の練習の主な意図は、形容詞語彙の品詞性情報をチェックすることである。③では形容詞文のハとガの違いを説明する例文である。その答えとして「これ」だけでもよい。④と⑤は感情・感覚形容詞と属性形容詞との基本的な違いを表した例文である。感情・感覚形容詞は、その表す意味の違い以外にも、属性形容詞との大きな違いがある。一つは、④のように主体の人称制限であり、もう一つは、⑤のように対象の「Nが」という補語をとり、「NはNが～」の形をとることである。⑥と⑦は形容詞の修飾語を表した例文である。形容詞の修飾語は副詞で、程度を表す副詞が使われる。⑧は反義語や対義語を考えさせることによって、意味的な関連語ネットワークを作らせようという意図の問題である。

このような用法練習をやりながら、選択肢となった語の用法についても教えていくことによって、形容詞語彙の文法的共起性や意味的共起性に関する情報を与えつつ、他の語彙との意味的な関連語ネットワークを作っていくことを目指す授業を行っており、中級・上級の学習者からは語彙力の拡張のために非常に役に立つという声が多い。

6. 結論

本稿では、形容詞がもつ形態的特徴により、語形、語の構成、意味的といった三つの側面から形容詞語彙の調査・分類を行うと同時に形容詞語彙の適切な教育方法を探ろうとしたものである。

その結果、語形による分類においては日本語を「～い」型形容詞と「～しい」型、韓国語を「～ダ(다)」型と「～ハダ(하다)」型に分類しており、日本語の場合「～い」と「～しい」

の前にくる音によりさらに「(ア、イ、ウ、エ、オ)段音+ い/しい」型に再分類を行った。その結果、「ア段音+しい型」形容詞の数が107語でもっとも多く、「エ段音+い型」形容詞は存在しないことが明らかになった。他方、韓国語においては、「～ハダ(하다)」型形容詞はその細分類が難しいものの、主として「品詞の種類+하다」型に沿っていること、「～ダ(다)」型形容詞は「～ダ(다)」前の音により、「～갑다、～같다、～기다、～긋다、～랑다、～스럽다、～립다、～르다、～맞다、～없다、～좋다、～지다、～참다、～프다프」などに分類することができた。一方、語構成による分類においては、単純型、複合型、派生型で分けて考察行っている。その結果、韓国においては「外国語+ハダ(하다)」型の単純形容詞が日本語のそれをかなり上回っており、また、韓国語には日本語には存在しない「겁나다(怖い)、기막히다(ものすごい)」のような「名詞+動詞」の形で複合形容詞を生成していることも明らかになった。さらに、語彙の意味による分類においては、属性形容詞を(評価、次元、形状、色・明暗)型に、感情形容詞を(快樂・安心・不安、苦悲・恐怖、恥辱・悔恨・感謝、回想・羨望)型に、感覚形容詞を(聴覚、臭覚、味覚、触覚)に細分類し、考察を行った。

一方、学習者に形容詞語彙を正しく使えるようにするためには、文中で形容詞がどのような品詞として使えるかという品詞性に関する情報、どのような助詞や述語とともに使われるかという文法的共起性に関する情報、どのような意味の言葉とともに使われるかという意味的共起性に関する情報、話しことばで使われることが多いのか、書きことばで使われることが多いのか、という文体的特徴に関する情報、どのような分野で使われるかという分野性に関する情報などが必要であり、ぜひ辞書に載せておいてほしいものである今回の調査では両言語の比較によりまだまだ未熟ではあるが、基本的な形容詞の分類体系を確立した。

だが、今回取り上げた形容詞、とりわけ日本語の形容詞が常用形容詞という限定されたものであることから、形容詞の全体的な分類傾向を知ることはできなかった。また、それぞれの形容詞の構文内でのふるまい、用法を知るには、日本語のコーパスを使って調査する必要もある。一方、外国人学習者に形容詞を教える際には、その意味的な特徴に着目させる段階にとどまらせることなく、形容詞の語としての機能や意味的に関連する語がネットワークを作ることにも着目させて指導することが必要であることも明らかになった。

今後の課題としては、学習者が漢字語彙の用法練習の中でも特に困難を覚えている項目を選んで練習強化するような方法の実現があらう。中・上級レベルになると、読解

尹 貞姫

や作文などの時間のかかる統合的な課題達成型の学習活動が授業の中心となり、語彙力拡張のための練習にかけられる時間はだんだん限られてくる。授業外でも学習者が自学自習できるようにするための手段として、学習者のレベルに応じて出題できるような練習問題データベースや適応型CAIシステムなども有効であろう。また、何よりも、このような漢字語彙力拡張に役立つ情報を満載した外国人学習者のための辞書の整備が急がれることは言うまでもない。

【参考文献】

【日本語】

- 西尾寅弥(1972) 『形容詞の意味・用法の記述』 秀英出版
- 仁田義雄(1998) 「日本語文法における形容詞」『月刊日本語』 27-3 大修館書店 pp.26-35.
- 仁田義雄(1975) 「形容詞の結合価」『文芸研究』 79 日本文芸研究会 pp.59-69
- 宮地裕(1972) 「日本語語彙教育の特性」『国語シリーズ別冊1 日本語と日本語教育(語彙編)』 文化庁 pp.285-296.
- 森田良行(1984) 「文法学習に役立つ語彙教育—意味論的表現文法の出発点—」『講座 日本語語教育』 第20分冊 早稲田大学教育研究所 pp. 48-57.
- 西尾寅彌(1971) 「形容詞の意味の一側面—程度性について」『言語生活』234 筑魔書房
- 藤田保幸(1981) 「準引用」『待兼山論叢』 15号 大阪大学文学部
- 松浦照子(1981) 「複合形容詞 ‘うら-’ ‘ころ-’ ‘もの-’ ‘なま-’ の研究」『山形女子短期大学紀要』 13号
- 吉田金彦(1977) 「形容詞の語彙史と意味」『國語意味史序説』 明治書院
- 吉田光浩(1995) 「平安期形容詞の意味と終止用法について」『宮地裕敦子先生古稀記念論集 日本語の研究』 明治書院
- 『計算機用日本語基本形容詞辞書 IPAL(Basic Adjectives)—解説編—』(1990) 情報処理振興事業協会技術センター
- 橋本三奈子・青山文啓(1992) 「形容詞の三つの用法:終止、連体、連用」『計量国

語学』 18-5 計量国語学会

國立國語研究所(1971) 『動詞.形容詞問題語用例集』 秀英出版

【韓国語】

- 김미형(1989) 「형용사의 의미유형과 구문의 차이」 『제효이용주박사회잡기
넘논문집한샘』
- 김창섭(1993) 「형용사 파생접미사들의 기능과 의미」 『形態3』 太学社
- 신순자(1996) 「형용사의 분류」 『語文論集』 고려대국어국문학회
- 윤동원(1986) 「형용사 파생접미사 ‘-스럽, -롭, -답’의 연구」 서울대학교
- 이경우(1981) 「파생어 형성에 있어서의 의미변화」 국어교육 어교육연구회
- 임두학(1998) 「현대 한국어형용사 연구」 국어문연구 1999 한국어문교육연
구회
- 崔侏容(1981) 「현대 한국어형용사의 형태구조 분석」 1999 경기대학교

